

## (仮称)浜当目トンネルで中部大学の学生が現場を見学しました！

島田土木事務所企画検査課

平成28年2月24日(水)、中部大学工学部都市建設工学科の学生約20名が、県道静岡焼津線 焼津市浜当目(通称:大崩街道)で施工中の(仮称)浜当目トンネルの現場を見学しました。

トンネル工事は、全長905mのうち617mまで掘削しており、トンネル内で施工手順などを見学しました。

参加者は工事担当者の説明をメモしたり、現場の様子を写真に撮ったり熱心な様子でした。

また、施工方法やトンネル内の土質、坑口上の化粧木(※)などについて質問があり、とても勉強になったと感想が寄せられました。

(※)化粧木(けしょうぎ)とは

山岳トンネルの現場では入り口上部に木が飾られます。これを化粧木といい、山の神様に対する信仰心を表し、安全を祈願しています。



「トンネルの施工ヤードを見学する様子」



「パネルで施工手順の説明を受ける様子」



「地すべりで通行止めの状況を見学する様子」



「トンネル坑口上の化粧木」

【問合せ先】 島田土木事務所工事第2課

【電話番号】 0547-37-1086